

海風通信

発行者：学校法人 了德寺大学
理事長 了德寺健二

〒279-8567 千葉県浦安市明海5丁目8番1号
TEL：047(382)2111(代表)

第21号

【特集】 国内外で活躍する卒業生

学長 檀和夫先生
「卒業を迎える皆さんへ」.....2

医学センター 中島琢磨先生
「あなたの価値を見つけるために」
.....4

2016年度卒業生 看護学科 磯野太亮さん
「看護を实践する自分に向き合っ
て思うこと - 看護師を目指す後輩
へのエール」.....7

2012年度卒業生
整復医療・トレーナー学科 八木澤章太さん
「自分のしたい仕事を求めて」.....8

2017年度卒業生 理学療法学科 石井亮丞さん
「幅広い分野を経験に」.....10

看護学科4年 船水香那さん
「教員採用試験合格のためにすべきこと」.....12

新規購入雑誌紹介.....14

書籍紹介.....15

卒業を迎える皆さんへ

了徳寺大学学長 檀 和夫先生

もうじき3月、待ちに待った卒業の日も間近です。4年前に医療人になるという大きな希望と大志を抱いてドキドキしながら了徳寺大学に入学した時の自分の気持ちを覚えていますか？ その時の新鮮な気持ちを忘れていないでしょうか？

大学を卒業するという事は社会人としてスタートを切るという大変大きな人生の区切りです。人生の区切りの時点とは誰もがじっくりと自分を振り返ってみる絶好の機会です。充実感で自分を褒めてあげられる人、あるいは後悔ばかりで自分を叱る人、様々でしょうがもう一度振り返ってみてください。

卒業の日を迎えた皆さんだからこそ4年間の勉強を振り返ってみてよく分かりますと思いますが、本当の学力・知性・教養を身につけるということは一朝一夕に出来ることではなく、一年生の時から卒業に至るまでコツコツと努力を継続すること以外にはありません。この「努力を継続する力」こそが自分の希望と目標を達成するための絶対条件です。そして大事なことはこのことが今までの学生生活のみに当てはまることではなく、むしろ医療人としてスタートを切るこれからの皆さんの人生にこそ必要だということです。医療人

として社会に受け入れられる為には全ての努力はこれからと言っても過言ではありません。毎日努力を継続して医療人としてそして人間として少しずつでも成長していってくれることを切に望みます。



さて、人間として成長するために大変重要な、そして役に立つ方法があります。それは本を読むことです。本は小説でも随筆でも評論でも何でも構いません。人間として知を磨き教養を身につけるには読書に勝るものはないと思います。読書は漢字・単語・言回しといった言語能力を磨くだけでなく、想像力・判断力・批判力・感性といった人間力を磨いてくれます。これは皆さんが患者さん達とスムーズなコミュニケーションを取り良好な関係を築く為だけでなく、皆さん自身の人生を豊かにし、考える力を身につけてくれます。しかし残念なことに現代人の多くが毎日得ている情報源は本ではなく、ネット上の情報がほとんどだと思います。「答え」を求めて毎日スマホをつつき自分にとって都合よく表示される「画面」を「正解」として疑問を抱きません。しかもネット上の情報は単に面白いというだけで事の真偽も確かめず無批判にリツイートや「いいね」をして拡散していきます。情報の発信者・拡散者の中には匿名者が数多くおり、彼らの多くは無責任な伝言ゲームのつもりかも知れませんが、中には悪意をもって他者を誹謗中傷する発信者も少なくありません。自分が情報の発信者になりたければ自分の名前で自分の言葉で発信すべきです。匿名での発信は批判を逃れるための隠れ蓑でしょう。情報を見たらまずその真偽を疑ってかかる、この批判精神無しの情報への接触は危険です。そしてこの批判精神こそが読書によって培われるということ覚えておいてください。

卒業後のあなた達の人生が充実したものとなることを心から願っています。



あなたの価値を見つけるために

医学センター 中島 琢磨先生

まわりには、情報があふれている。その多くは広告だ。街には看板、電車やバスには広告がめいっぱい貼られたり吊されたり。テレビを見れば15分に1回は宣伝がはいる。インターネット(ネット)のブラウザを開いても広告が目につくし、FacebookやInstagram、TwitterにYouTubeなどなど、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)と呼ばれる情報共有サイトには、秒単位で莫大な量の個人情報提供され、その狭間に企業の広告も混じる。

広告はウザい! 邪魔だ! 押しつけがましい! なんてやたらと広告を挟んでくる? YouTubeで動画を眺めていて、いらついた人も少なくないと思う。

無料で提供されるテレビやネットの情報は、広告主からお金を集めて運営費をまかなっているから、やむを得ないかもしれない。けれど、おもしろくもない広告で頻繁にたのしみを中断されたら、その広告主に反感を持つだろう。広告を見たくないから、YouTubeなどで有料会員となり、中断なしに動画を楽しむ人も増えているらしい。

ではなぜ、そんなに広告を出すのか?

広告を出せば、莫大な数の視聴者の中には、自分たちのサービスや製品に興味を持ってくれる人が現れ、お客さんになってくれると思うからだ。なので、本屋などのビジネス書コーナーには、ネット広告の出し方や、広告に必要なコピーライティング技術に関する本がたくさんある。それを読んだ起業家たちがさらに広告を出すから、ネット上の人気SNSには、どんどん広告が挟まって、YouTubeなどは、そのうち広告ばかりになる……わけではない。

何故か?

それは、ネットの配信業者が、あなたの好みを把握して、あなたが興味を持ちそうな広告を配信するよう、工夫し始めたからだ。もっと言えば、ネットサービスの業者、具体的には、GoogleやFacebook、LINE、TikTokなどの運営会社は、あなたがいつ、どこにいて、どんなサイトやチャンネル、誰の発信した情報をチェックしているかを、ほぼ全て把握している。その上で、あなたの人柄さえも、人工知能(AI)を駆使して割り出しているのだ。

このようなあなた個人に対する分析は、有料・無料に関わらず、ネットゲームの配信会社も行っている。GYAOの「おすすめ番組」やYouTubeの「おすすめチャンネル」、Facebookの「おすすめグループ」、TikTokやTwitter、Instagramの「おすすめ発信者」を紹介するサービスも、ネット業者があなたを把握しているからできる。

このような個人情報の収集や分析は、ネット上の情報の流れに注目して始まった「ビッグデータ解析」を発端として、ついにはネット利用者一人一人の人格分析にまで発展してきた。現在では、あなたの嗜好や行動パターン分析の結果に基づき、ネットサービスを通じてあなたを洗脳することさえできる技術が開発され、企業ばかりではなく、国家政府機関までが利用し始めている。嘘の報道や情報を流さなくても、流す情報の量をすこし操作するだけで、あなたの好きとか、嫌いという感情に働きかけ、あなたになにかを買わせたり、行動を起こさせることができるからだ。これを、マーケティングといい、情報操作とも言う。

こう書いてくると、なにか怖いことを続けて書きそうに思えるだろうか?? そのとおり! といいたいところだが、そんなことを書いても意味がない。なぜなら、歴史的に見て、宗教も報道も、権力がその大元を握って情報操作することで人々を動かすのは、何千年も繰り返された常套手段だからだ。だから、というわけでもないが、この「常套手段 = マーケティング」を、身につけて欲しいと思う。

なぜ、そんなことを書くのか?

先にも書いたように、AIの進歩は著しい。これにより、あなたの個人情報は、仕事能力も含めて、「誰かに」把握され、働ける環境も制限されていく可能性がある。そこで、いわゆる、「AIに仕事を奪われ」ないようにするには、あなたの価値や魅力を客観的に把握し、自ら発信して行く必要がある。企業に、病院に、雇い主に、友人に、恋人に、社会に対して。

「自分に他のひとより優れた能力や価値があると思えない」と思うかも知れない。「私は自己肯定感ゼロだ!」と、叫ぶ人だっているだろう。はっきり言っておく。あなたと全く同じ人生を歩んだ人はいない。あなたは、生まれた時点で、ほかの誰とも違うのだ。誰かの書いたノートのコピーとあなたは違って、似たように見えたって書き込みがたくさんしてある、唯一無二の存在だ。あなたの視点は、あなたにしか持てない。そのことをしっかり把握し、見つめ、あなた自身の価値を見出してゆくことは、実はAIにはできない。現時点でAIは、あなたと他のひとの違いではなく、他の人々との大雑把な共通性を見つけ出し、あなたをグループ分けするからだ。

あなたの持つ、唯一無二の価値を、あなた自身が見つめるのは難しいかも知れない。だからこそ、まずは、あなたの価値を他の人に伝えるための技術: マーケティングを学んで欲しい。そうすれば、無意識のうちに、あなた自身の価値を分析するようになるだろう。その上で、他の人々や国々、文化の違いを学んで欲しい。

マーケティングの基本は、次の二つだ。

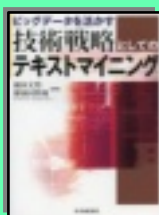
1. 誰かを情報で動かすには、その人(達)と、情報を伝える言語やイメージを共有しなくてはならない。
2. 情報は、受取手のもつ文化的背景(道徳感情など)によって異なるイメージに変化する。

どう言うことかという、1については、外国人があなたに理解出来ない言葉で話しかけて来たとき、あなたがどう感じるかを想像してみたい。多分、何を言っているか全くわからず、せいぜい表情から怒っているのか、困っているのか、歡んでいるのかを、想像できれば良い方だろう。

2については、女性の服装の違いを例に取ってみよう。日本では、女性が顔を隠さず、長い素足をだして外を歩いていても、とくに何も起こらない。健康的な滌刺としたイメージを持つ日本人も多いだろう。けれど、数十の国々では、その女性は公然と暴行されたり、石を投げつけられ殺される可能性がある。家族に殺されてしまう国や部族もある。それらの国々では、その女性が極めて悪質な非道徳的行動をしたと解釈されるからだ。極端な例を挙げたが、他にも文化の違いによって、情報が、日本と全く異なって受け取られる例は数え切れない。

つまり、情報を誰かに伝えるには、受け取り手が理解出来る言葉を使わなくてはならないし、情報が与えるイメージを受け取り手と共有できなければ、受け取り手は発信者の思うようには行動しない。このことを学び理解することで、あなたはあなた自身の唯一無二に気付くことができるだろう。まずはじめに、本屋のビジネス書のコーナーに立ち寄り、簡単でおもしろそうなマーケティングの本を手にとってみて欲しい。できれば、マンガくらい判りやすいものを。

関連する本



菰田文男
「ビッグデータを活かす技術戦略としてのテキストマイニング」
(00039928) 336.17|Ko



町田和隆
「本当に役立つ!マーケティング入門」
(00028029) 675|Ma



飯田英明
「『つまらない』と言われぬ説明の技術」
(00033014) 336.9||Id
(小説・読物の棚)

看護を実践する自分に向き合っ て思うこと - 看護師を目指す後輩へのエール -

看護学科 2016年度卒業生 磯野太亮

私は大学を卒業後、神奈川県にある病院の手術室に就職し、現在は埼玉県にある病院の障害者病棟で働いています。障害者病棟は難病や意識障害で長期に渡る医療行為が必要な患者さんが入院している病棟です。

看護師として働いてから様々な患者さんと出会い、大学では学ぶことの出来ない多くのことを経験し学んでいます。中でも記憶に残っている出来事は、手術室で働いていた時の出来事です。ある手術の外回り看護師として関わった数日後、病院内で「磯野さんですよ。あの時は笑顔で接してくれて落ち着いて手術を受けることが出来ました。ありがとうございました」と言って頂きました。名前と顔を覚えてくれていただけでも嬉しかったのですが、自分が誰かの役に立てたと思うことが出来て、看護師になって本当に良かったと改めて思える出来事でした。

もちろん、嬉しいことばかりでなく患者さんの急変時に何も出来なくて悔しい思いや、自分の思う看護が出来なくて辛い思いも沢山しています。しかしそんな時には、仲の良い同期や大学時代の仲間と食事をしながら話をしたりして乗り切ってきました。

学生時代の経験も今に活かされていて、患者さんと接するうえで大切にしている「笑顔」「視線を合わせる」は学生時代の実習から学んだことです。また、今後の目標である看護大学の教員になるという夢を抱いたのも学生時代に友人と国家試験の内容を教え合ったのがきっかけとなっています。

大学時代の4年間はつらいこと、楽しいことを同じ目標を持った仲間と共有し、助け合って乗り切ってきました。その時の経験は私の基礎であり、仕事に大変役に立っています。皆さんも、今の1日を大切に、仲間達と楽しい思い出をつくってください。いつか皆さんと一緒に仕事出来る日を楽しみに待っています。



自分のしたい仕事を求めて

整復医療・トレーナー学科 2012年度卒業 八木澤章太
(現在 ハンガリー柔道ナショナルチームのトレーナー)

誰かを支える事で、自分自身の中で喜びを感じたのが、この仕事を志す第一歩でした。高校時代の部活動で、自身の怪我の経験から裏方としての時間を過ごす事が多く、その中で主力選手と共に同じ目標に向かって進みながら、様々な感情を共有できた事が大きなきっかけかと思います。それと同時に、当時の現場における、指導者の外傷に対する知識の浅さから、怪我を防げなかった同級生も幾人もいました。こうした現場をどうにか変えていきたいと強く感じたのを今でも覚えています。

そんな思いを持ちながら、了徳寺大学にて勉学に励み、学生生活を送る中でたくさんの経験と出逢いがありました。在学中、卒業後の豪州留学も含めて様々な分野での視野を広げつつも、自分が進む方向に迷いを持ちながら過ごしていた時に、大学の同期からの海外勤務の一報を得たのが、人生の中で1つの転機でした。自分のやりたい仕事で、かつ挑戦できる条件はもう二度と来ないと、即座に決断し、ハンガリーへと活動の場所を移す事になりました。もう少し単純に言えば、海外への興味と純粋な好奇心が、自分を突き動かしたと思います。

2016年から、ハンガリーで活動を始めて3年が過ぎようとしています。有難い事に、この異国の地でハンドボール、柔道と、2つの競技に携わる事ができました。

ハンドボールでは、プロチームクラブの実態、運営、ヨーロッパにおけるハンドボールの認知度・価値など知っているようで、見えていない実情を知ることができました。アスレティックトレーナーとして、日本人がハンドボールチームに所属できた事は貴重な経験だと自分でも感じます。計8カ国の選手が所属する多国籍チームで、その中でも、日本代表の石立真悠子選手から学ぶ事も多くありました。選手としての姿勢、活動からATとしての自分の振る舞いに関して、考えながら、試行錯誤を繰り返した日々でした。女子チームだったので、色々と気を遣う事も多かったのですが……。



現在は柔道の世界に身を置き、ナショナルチーム、クラブチームと2つの場所で活動しています。クラブチームでは、コーチ陣と練習内容は元より、練習に対する姿勢、かつ人間育成、ジュニア教育に関しての意見が同じ方向を向いている事が、とても活動しやすい環境を作っています。コーチ、選手と会話を重ねて、前に進めていく事ができるのは有難い限りだと常々感じています。一方で、ナショナルチームでの活動では、より選手個人を注視するように心がけています。選手は各々のクラブに所属し、それぞれのコーチが責任を持つので、双方との意見を汲み取りつつ、最善の道を探るといった形をとっています。

最後に、自分の活動場所を求めて辿り着いたハンガリー。正直、人生の中で、ハンガリーで活動するとは1度も考えたことはなかったですし、ひいてはヨーロッパに拠点を置くことは想像さえしませんでした。ただ、前述のとおり、日本を発つ事に迷いはなかったです。了徳寺大学の後輩のみなさんに、1つメッセージを送るならば、海外で活動したい気持ちが強くあるならば、目の前に大きな機会が現れたら、興味があるなら、気持ちに従って、(危険な地域を除いて)国に関わらず、競技に関わらず、異国の地で頑張りたいと思っています。出逢いを大切に、日々の学生生活を充実させてください。

ハンガリーについて

ハンガリーはヨーロッパの東側に位置する内陸国です。面積は日本のほぼ4分の1、人口は980万人で、東京都区内の人口より少し多いくらいです。有名どころでは、ルービックキューブを考案したり、ボールペンの原理を発明したり...ビタミンCを発見したのもハンガリーの人だそうです。

また、この国では柔道にも力を入れています。日本から柔道が紹介されてから1世紀以上にもなり、2009年にはハンガリー柔道100周年の記念行事も行われました。

2017年には世界柔道選手権大会も行われ、本学所属の志々目愛さんや角田夏実さん、当時は東海大の学生だったウルフアロンさんも参加していました。その活躍については、雑誌「近代柔道」の2017年10月号に詳しく書かれているので、ご覧ください。



(C) OpenStreetMap contributors



幅広い分野を経験に

理学療法学科 2017年度卒業生 石井 亮丞

私は、医療法人社団淳英会 おゆみの中央病院で勤務しています。現在は、急性期病棟で主に術後初日の整形疾患から内科疾患の患者様まで幅広い症例をみています。その他にも、中学生サッカークラブチームのトレーナーとして週に1度帯同しています。

今回は、スポーツ帯同に関してお話ししたいと思います。スポーツに携わりたいと感じている方も多いと思いますので、私の記事を読んでより興味を持っていただけると幸いです。

海外ではPT(理学療法士)がスポーツ現場に帯同する事は少なく、AT(アスレチックトレーナー)が主に帯同している状況です。日本ではPTが帯同するような場面が多くみられます。皆様の中でも以前、部活動などでPTやATがいた環境でスポーツをしていた方もいるのではないのでしょうか。私もそのうちの一人です。

それでは、スポーツ帯同ではどのような事をしていくのかについてお話します。スポーツ現場では病棟に入院されている患者様とは違い、接触プレーなどの外傷的な受傷機転を訴える方がとても多い状況です。いつどのような状況で怪我人が出るかを、試合、練習から常に観察しておくこともトレーナーとしての仕事です。実際に、外傷的な受傷だけではなく足関節捻挫やオスグッド



ド病といった、患部以外の不安定性や不良姿勢によるプレーの積み重ねで慢性的に痛みを訴える方もいらっしゃいます。私たちは、医師の指示によりリハビリを処方しますが、チームドクターがいない環境では、PT自身が患者様の状態をしっかりと理解し、いち早くスポーツ復帰できるように選手のレベルを上げていきます。

また、週に1度の帯同になりますので、1週間は選手の状態を把握する事は難しい状況にあります。その為、選手自身に練習のレベルを上げる基準を設けて、1週間分の練習メニューを提示します。そして、1週間後に再評価します。中には復帰に向けて焦る気持ちを抑えられずに、負荷量を増やしてしまい、疼痛が増強してしまう選手も多くいます。そういった選手のメンタルケアや、指導もトレーナーとしての重要な役割だと思っています。

簡単な説明にはなりますが、トレーナー業務に関して少しでも興味を持っていただけましたでしょうか。私は、トレーナー以外にも、チャンスがあれば幅広くPTとしての知識を活かしていきたいと思っています。

最後に、皆さん、これから授業、実習、試験、国家試験と大変に思う事があると思いますが、辛くなったら病院の施設見学や外部の勉強会などに参加してみるのも良いと思います。自分自身のモチベーション向上に繋がるのでオススメです。チャンスがあったら、できる事はなるべく挑戦してみてください。方向性は色々な事を経験した後に拓けていくものだと思います。



ラルクヴェールトレーナー 一同

上段左から、

おゆみの整形外科クリニック おゆみの中央病院 おゆみの整形外科クリニック (同)
 小島侑史朗AT 奥山遼PT 田中恭平PT 今川佳世PT

下段左から、

おゆみの整形外科クリニック おゆみの中央病院 (同)
 荒牧航平PT 石井亮丞PT 大平勇人PT

教員採用試験合格のためにすべきこと

看護学科4年 船水香那
(平成31年度北海道教員採用試験合格)

1. 勉強について

私が教員採用試験に向けた勉強を始めたのは大学3年の春休みでした。佐久間先生が勉強会の場を設けて下さり、過去問を解きながら専門教科の勉強をしました。大学3年時には看護の病棟実習があり、採用試験の勉強をする時間を取ることができず、気がついたら大学4年の春休みになっていました。そこから採用試験の一次試験に向けた追い上げをしました。一般、専門共に、東京アカデミーの対策本を使って勉強をしました。「専門は絶対に8割とるぞ!」とその本を3周、さらに北海道の過去問を4周しました。また、4年の5月に教育実習があったので、実習中に経験したことを勉強内容と結びつけて考えるようにしました。一般、教職教養に関しては大学4年頃から始めたので知識の定着・勉強に対する意識が著しく低く、大変苦労しました。今からこれを読んでいる方、今すぐにでも一般、教職教養の勉強をすることをおすすめします。

何をやれば良いか分からないという絶望的な状況の中、江黒先生が資料や過去問を用意して講座を開いてくださり本当に助かりました。一般教養は各都道府県の傾向を踏まえ、ここだけは絶対押さえるという要所をのがさないよう勉強するのがよかったのかなと思います。



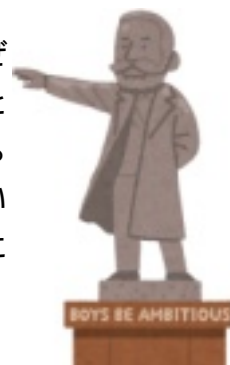
2. 採用試験本番について

一次試験に関しては自分の実力を十分に発揮できたように感じました。高校・大学の受験と同様に、1つの科目が終了したら、次の科目のことだけを考えるよう心がけました。また、恥ずかしくて今まで誰にも言わなかったのですが、受験票に写真を貼り忘れて入場時に止められるという馬鹿なことをしました。皆さんはこのようなことのないよう気をつけてください。アクシデントやミスをして、落ち着いて次の行動をとればなんとかなります。



二次試験に関して、北海道では適性検査、教科等指導法検査(記述)に加え個別面接が2回実施されます。教科等指導法検査では、一次で問われなかった細かい指導法、法的根拠、指導の順番等を記述するため、時間配分が大変難しかったです。過去問、時事問題を踏まえて対策をしました。

個別面接では北海道への志望動機、理想の教師像、なぜ看護師ではなく教師を志望したか、高校時代に頑張ったこと等を聞かれました。江黒先生、佐久間先生との面接練習から質問に対する答え方、自分の言葉のクセ等を知り、より良い方向にそれらを直しました。誠実な姿勢と「北海道で教師になりたい!」という思いを常に考えながら、面接に挑みました。



3. これからの学生へのメッセージ

教員になりたい、または教員の免許状を取得したいという気持ちを持って今日まで教職の授業を受け教採の勉強をしてきたことと思います。その強い気持ちを採用試験当日までしっかりと持ち続けてください。辛い時もモチベーションが下がる時は教職の先生方や同じ教職課程の友人と話をしたり勉強をして踏ん張って下さい。医療を学びながら教職を目指すことは体力と気力を必要とします。

自分一人でくじけそうな時は、周りを頼りにして周りがつらそうなら誰より早く声をかけて支え合ってください。私が今回教採に合格したのは、何より周囲の支えがあってこそのことだと思っています。なかなかやる気が出ずに足踏みをしていた私に発破をかけてくださった先生方、一緒に勉強しようとして誘ってくれた教職メンバーがいなければ今の私はいません。

そして、勉強する「根気づよさ」、アクシデントや思わぬ質問が来ても動じない「度胸」を持って頑張ってください! 皆さんを心より応援しています。



船水さんも使っていた、東京アカデミーの問題集は、3階にある教職支援室でも閲覧できます。教職に興味のある方は、是非活用してください。



新規購入 雑誌の紹介

新しく注文した雑誌の入荷がはじまり、新しいデータベースである医書.jp(旧Medical Finder)の導入も行われました。これからも図書館の資料は充実していきますので、お楽しみに！

(和雑誌)健康科学



サッカークリニック
技術についての情報が
多く書かれた、指導者
向けの雑誌です。



教育と医学
子どもの育ちを支える
教育・心理・医学。
様々な現場の方々が、
各号の特集について
多角的に論じます。

日経ヘルスケア
医療と介護をトータルな視点
でとらえ、時代を生き抜くため
の経営情報を提供します。



月刊武道
武道各種目の特集、
武道界の最新ニュース
など、武道を中核にす
え、教育、教養、健康
をテーマとした連載も
多数書かれています。



(和雑誌)教養



Sports Graphic Number
スポーツ総合雑誌です。



東洋経済
日本のビジネスエリートが欠かさず
読んでいるという、本格派経済誌です。



実践障害児教育
発達障害のある子どもを支援
する特別支援教育の情報誌。
実践の様子なども、多く紹介
されています。







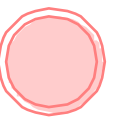





中等教育資料
学習指導要領上の
ねらいや理論・
実践事例を豊富に
紹介しています。



健
医学・法律・最新医学...
養護教諭、保育士、看護
師等に役立つ記事を掲載
しています。

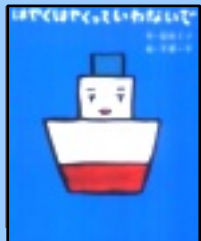


月刊教育ジャーナル
教育現場の抱えている課題を現場
目線で考え、小中学校での優れた
教育実践を紹介します。

今回はこれまで購入してきた、あまり注目されていない資料を紹介します。授業とは直接関係ないものもありますが、今だからこそ楽しめるものがあるのではないのでしょうか。

絵本(726.6)



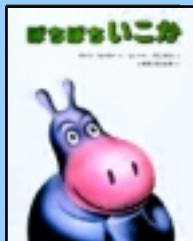
益田ミリ
「はやくはやくっていわないで」
(00040813)



キャロル・オーティス・ハースト
「あたまにつまった石ころが」(00040815)



アンドリュー・ダッド
「おやすみ、ぼく」
(00040819)



マイク・セイラー
「ぼちぼちいこか」



ニコラス・オールランド
「ハグくまさん」(00040817)



荒井良二
「あさになったのでまどをあけますよ」(00040818)

DVD
(視聴覚資料館内閲覧用)



モアナと伝説の海

南の島を舞台にした、ディズニーのアニメーション。おとぎ話とは一味違う、「自己実現」のストーリー。



この世界の片隅に



博士と彼女のセオリー



英国王のスピーチ

吃音に悩まされたイギリス王ジョージ6世と、その治療にあたった言語療法士の友情を、史実を基に描いた作品。

DVDは、図書館内のパソコン室で閲覧することができます。今回紹介したものの他にもたくさんありますので、カウンターまでお気軽に声をおかけください！

整復医療・トレーナー



「マッスル北村メモリアルBOOK
孤高の筋肉探究者」(00039810)
781.5|Ma



トレーニング・マガジン
780.7|To(雑誌の棚)

理学療法

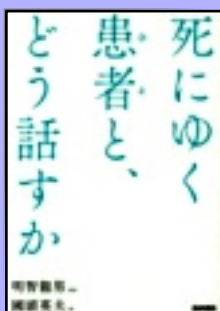


中島喜代彦
「理学療法概論テキスト」
(00041228)492.5|Na



中山恭秀編
「3日間で行う理学療法
臨床評価プランニング」
(00040883)492.5|Na

看護・医療



國頭英夫
「死にゆく患者(ひと)と、どう話
すか」(00040749)494.5|Ku



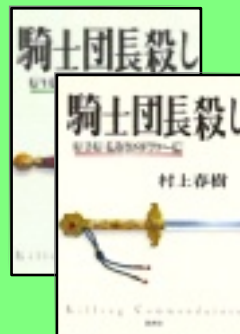
ダニエル・F・チャンブリス
「ケアの向こう側 看護職が直面
する道德的・倫理的矛盾」
(00041918)492.9|Ch

教養



アレクサンドラ・
ミジェリンスカ
「マップス
新・世界図絵」
(00042250)
290.38|Mi

ロバート・キャパ
リチャード・ウェラン
「ロバート・キャパ
決定版」(00040822)
748|Ca



村上春樹
「騎士団長殺し」
(00040805)
(00040806)
913.6|Mu
(小説・読物の棚)

チェーホフ
「桜の園/プロ
ポーズ/熊」
(00040965)
983|Ch



編集後記

海風通信第21号では、国内外で活躍する卒業生を紹介しました。千葉、神奈川、埼玉、北海道にハンガリー。10人いれば10人の道がありますが、その道は様々なところとつながっているものなのだと思います。最後になりましたが、文章を寄せていただきました先生方、卒業生や在学生の方々に心より感謝申し上げます。(坂下)